

研究課題番号	3G-2001
研究課題名	地域産業と連携した下水汚泥肥料の事業採算性の高い循環システムの構築
研究実施期間	令和2年度～令和4年度
研究機関名	鹿児島工業高等専門学校
研究代表者名	山内 正仁

1. 委員の指摘及び提言概要

研究目標を着実に達成している。実用性は高いものの、現状では科学技術に対する貢献は小さい。初年度の成果は茶栽培試験を中心に充実した成果が得られている。施用ガイドラインの改訂を含めて、実用化に向けて展開してもらいたい。継続的な活動ができるコンソーシアムの構築が望まれる。一方で、マテリアルバランスやCO₂排出量など、定量的に論ずることや、事業モデルを一般化することにも取り組まれたらいかか。年間を通しての下水汚泥肥料のマスバランスはどうなるのか。環境面から、土壌分析や水の分析のデータが必要である。目標価格20円/kg以下の目標達成における課題を抽出して、解決策や戦略の整理が望まれる。研究管理が必要と思われる。レビューや検証の方法を追加すべきだろう。

2. 採点結果

評価ランク：A